

令和6年6月1日発行

発行 栄東地区まちづくり未来会議

(TEL 711-2203)

栄東地区まちづくり未来会議 検索



未来会議だより

--令和6年5月1日(水)--

健康寿命延伸に最適 健康ウォーク歩こう運動始動!



誰もが健康な老後を過ごしたいと思っています。超高齢社会を迎えて、「健康寿命」の延伸が最も大きな社会課題になっています。栄東連合町内会女性部主催の「健康ウォーク歩こう運動」は、「誰でも」「無理なく」「楽しく」できる健康づくりとして、この健康寿命の延伸に最適な活動と言えましょう。

この日、令和6年度の第1回目の健康ウォークが円山公園・北海道神宮・円山動物園を目的地に実施されました。参加者は、43名で若干肌寒さを感じる朝でしたが、好天に恵まれ、栄町駅から円山公園駅まで地下鉄で移動後、徒歩で目的地まで向かいました。

円山公園の今年の桜は、開花が早かったため、見ごろは過ぎていましたが、道に散った桜の花びら



▲円山動物園を堪能する参加者のみなさん

を踏みしめながら、円山動物園までを散策しました。目的地近くまでは、地下鉄ですが、みんなで一

緒に歩くことで、知らず知らずに歩行を重ね、あっという間に1万歩を超えています。

同動物園では、お馴染みのゾウやキリン、カバにホッキョクグマなどを見学し、いくつかのグループに分かれて昼食タイムです。単に歩くだけではなく、昼食を囲みながら、お喋りに興じるのも健康ウォークならではの楽しみのひとつです。



▲食事をしながらのお喋りも楽しみのひとつ

今後、月ごとに訪問先を変えて実施を予定し、期日や訪問先はその都度、当地区のホームページや回覧チラシでお知らせします。栄東地区のみなさん、気軽な健康づくりにぜひご参加ください。

※健康寿命：世界保健機関(WHO)が提唱した指標で、「平均寿命から寝たきりや認知症など介護状態の期間を差し引いた、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間のこと」をいいます。



▲北海道神宮の桜をバックに

▲円山動物園入口で記念撮影



--令和6年5月8日(水)--

栄東連町定期総会

21期役員決まる



この日、栄東連合町内会の定期総会が日の丸会館で開催されました。議案である5年度事業報告・収支決算・監査報告及び6年度の事業計画・収支予算の各案は、原案どおり可決されました。また、今回は役員改選期に当たりますが、南口恒之・役員選考委員長の提案に異論なく、22名の新役員が決定しました(再任17名、新任5名)。6年度も栄東地区まちづくり未来会議との密接な連携により、「町内会相互の連絡と親睦を図り、併せて、地

区の発展並びに地域住民の環境、福祉及び体育等の向上に寄与する」ことが大いに期待されます。

なお、総会に先立ち、永年、地域活動にご尽力頂いている方々に対して連合町内会長表彰の表彰式が開かれ17名の受賞者を代表し、白勢忠吉様(栄二葉町内会)に授与されました。続けて行われた交流会の冒頭に、永年、町内会長・連町役員として地区のまちづくり活動にご尽力いただいた方々に対して中澤・東区長から札幌市長表彰(3名)、東区長表彰(10名)の感謝状が授与されました。受賞者の皆さまの永年のご尽力にこの場をお借りしてお礼申し上げます。



▲代表して栄東連長会長表彰を受け取る白勢さん



▲札幌市長表彰授与式の様子



▲東区長表彰授与式の様子

--令和6年5月16日(木)--

安全安心・子ども・高齢者の3本柱で

6年度も事業推進~未来会議総会~



未来会議は、栄東まちづくりセンターの運営受託をはじめ、事業の経営責任を負う運営委員と事業に協力する協力委員で構成します。総会は、運営委員会で決定した事項を報告し、協力員を含めた構成員の幅広い意見を聞き、今後の事業執行に活かしていこうという仕組みです。

この日は、協力員を含め36名が出席し、5年度事業報告・決算報告、6年度事業計画・収支予算が説明されました。運営委員は、11の

地域活動団体と27名の委員で構成し、協力委員は、保育園や幼稚園、学校・PTA、企業や行政機関など49団体・機関の代表からなっています。様々な団体から得られる情報やノウハウなどを事業に生かすことができ、こうしたネットワークで円滑な連携を図っている点が、未来会議の特徴と言えます。

6月の花いっぱい2024事業、7月のひのまるちびっ子なつまつり、8月のひのまる公園盆踊り、10月の実践的避難所運営訓練、2月の雪まつりウエルカム事業など、大きな事業が目白押しです。運営委員、協力委員が連携しながら、6年度も大きな成果をもたらしてくれることでしょう。



▲昨年度開催した「ひのまる公園盆踊り」(写真左)と「雪まつりウエルカム事業」で制作した雪像(写真右)